

社会資本総合整備計画

香南市災害に備えた安心安全なまちづくりの推進(第2期)(防災・安全)

第1回変更

香南市

令和5年1月

(参考様式2)社会資本総合整備計画(防災・安全交付金)

令和5年1月

計画の名称		香南市災害に備えた安心安全なまちづくりの推進(第2期)(防災・安全)										重点配分対象の該当		○										
計画の期間		令和4年度～令和6年度(3年間)					交付対象		香南市															
計画の目標																								
本市においては、発生予測が困難で甚大な被害が想定される「南海トラフ巨大地震」や、頻発する大型台風やゲリラ豪雨による風水害など、規模や頻度の異なる災害への対応が求められている。 本計画では、津波避難タワーや津波避難道を整備することにより、避難対策の充実、強化を進め、災害に強いまちづくりを推進する。																								
計画の成果目標(定量的指標)																								
・津波避難施設等の整備による避難困難者の解消を図る。																								
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値			備考											
										当初現況値 (R4当初)	中間目標値 (R5末)	最終目標値 (R6末)												
避難困難者の解消率 (本計画での津波避難施設等の整備による避難困難者の解消人口／対策必要総人口1006人)										0.0%	—	100.0%												
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		318.0百万円		A	318.0百万円		B	0.0百万円		C	0.0百万円		D	0.0百万円		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)		0.00%				
交付対象事業																								
A 基幹事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)		事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間(年度)					R4	R5	R6	R7	R8	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A-1	都市防災	一般	香南市	直接	香南市	都市防災総合推進事業(吉川地区外4地区)		津波避難道3路線、津波避難タワー(工損事後1基)、津波避難タワー1基		香南市											318.0	—	○	国土強靱化計画に記載
											合計										318.0			
B 関連社会資本整備事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名		事業内容 (延長・面積等)		市町村名	事業実施期間(年度)					R4	R5	R6	R7	R8	全体事業費 (百万円)	備考		
											合計													
番号	一体的に実施することにより期待される効果																							
C 効果促進事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名		事業内容		市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					R4	R5	R6	R7	R8	全体事業費 (百万円)	備考		
											合計													
番号	一体的に実施することにより期待される効果																							
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																								
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)		事業内容 (面積等)		市町村名	事業実施期間(年度)					R4	R5	R6	R7	R8	全体事業費 (百万円)	備考		
											合計													
番号	一体的に実施することにより期待される効果																							

(参考様式2)社会資本総合整備計画(防災・安全交付金)

令和5年1月

計画の名称	香南市災害に備えた安心安全なまちづくりの推進(第2期)(防災・安全)										重点配分対象の該当		○
計画の期間	令和4年度 ～ 令和6年度 (3年間)						交付対象	香南市					
計画の目標													
本市においては、発生予測が困難で甚大な被害が想定される「南海トラフ巨大地震」や、頻発する大型台風やゲリラ豪雨による風水害など、規模や頻度の異なる災害への対応が求められている。 本計画では、津波避難タワーや津波避難道を整備することにより、避難対策の充実、強化を進め、災害に強いまちづくりを推進する。													
計画の成果目標(定量的指標)		・津波避難施設等の整備による避難困難者の解消を図る。											
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値			備考	
									当初現況値	中間目標値	最終目標値		
									(R4当初)	(R5末)	(R6末)		
避難困難者の解消率 (本計画での津波避難施設等の整備による避難困難者の解消人口／対策必要総人口1006人)									0.0%	－	100.0%		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	318.0百万円	A	318.0百万円	B	0.0百万円	C	0.0百万円	D	0.0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.00%	

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R4	R5	R6	R7	R8
配分額 (a)	12.7	177.2			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	12.7	177.2			
前年度からの繰越額 (d)	0	11.2			
支払済額 (e)	1.5	162.1			
翌年度繰越額 (f)	11.2	15.2			
うち未契約繰越額 (g)	11.2	15.2			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	88.2	8.6			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	工事の遅れにより、委託業務未発注のため。				

※ 平成29年度以降の各年度の決算額を記載。

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:

香南市災害に備えた安心安全なまちづくりの推進(第2期)(防災・安全)

事業主体名:

香南市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針と適合している。	○
2)上位計画等と整合性が確保されている。	○
(該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 3 社会資本整備重点計画 4 環境基本計画 ⑤ その他(香南市地域防災計画・香南市国土強靱化計画)	
②地域の課題への対応	
1)地域の政策課題を踏まえて、整備計画の目標を設定している。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4)拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が期待できる。	○
2)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1)災害に強いまちづくりに向けた機運がある。	○
2)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2)計画について、地域住民との合意形成が図られている。	○

(参考様式3) 参考図面(防災・安全交付金)

計画の名称	香南市災害に備えた安心安全なまちづくりの推進(第2期)(防災・安全)		
計画の期間	令和4年度 ~ 令和6年度 (3年間)	交付対象	香南市

